

第43回青森県漁村青壮年女性団体 活動実績発表大会開催

去る1月9日、青森市の県民福祉プラザにおいて「第43回青森県漁村青壮年女性団体活動実績発表大会」が県内漁業者関係者ら約400人の出席のもと、開催された。

同大会は、各団体の活動発表を通し、沿岸漁業振興と漁村生活改善へ向けた活動意欲の向上や情報交換を目的として、本年度は六団体が漁業技術と生活改善の二部門で活動の成果を発表した。

審査結果は次のとおり。



審査結果	発表課題	発表者所属及び氏名
優 秀 賞	ポリドラ（ハリトオシ）被害対策調査試験	平内町漁業連合会研究会 東田沢支部 田中 哲也
優 良 賞	自らの手で生きた魚を消費者に ～生き残りをかけ、新境地を開く～	はちのへ漁協小型船部会 活魚協議会 尾崎 幸弘
優 良 賞	「横浜なまこ」の消費拡大・PRへの取り組み ～資源管理から消費拡大まで～	横浜町漁協青年部・女性部 秋田 京子
優 良 賞	ウニ駆除によるコンブ漁場の再生 ～よみがえれ 海の「大草原」～	佐井村漁業研究会 田中 勝年
優 良 賞	シジミ資源保護へ向けて ～十三湖の環境把握への取り組み～	十三漁業研究会 秋月 範靖
優 秀 賞	陸奥湾に生きる漁業者のパートナーとしての挑戦 ～人にやさしいホタテ養殖漁場の環境保全への活動～	野辺地町漁協女性部 野坂ナリ子

また、優秀賞を受賞した漁業技術部門の平内町漁業連合会研究会と生活改善部門の野辺地町漁協女性部は、3月5日、6日に東京都で開催された第8回全国青年・女性漁業者交流大会で発表し、平内町漁業連合会研究会は全漁連会長賞、野辺地町漁協女性部は水産庁長官賞と全漁連会長賞を受賞した。